

資料10 身体障害者リハビリテーションセンターの状況

1 身体障害者更生相談所

(1) 相談件数の推移

	医療	生活	補装具	施設	職業	手帳	その他	合計
平成23年度	291	76	1,202	63	0	1,334	243	3,209
平成22年度	301	105	1,348	52	0	1,348	216	3,370
平成21年度	182	51	873	54	0	997	257	2,414

(2) 補装具判定の状況

ア 補装具判定（ブレース外来）来所状況（肢体不自由のみ）

	処方	仮合せ・完成	合計
平成23年度	153	297	450
平成22年度	227	376	603
平成21年度	158	330	488

イ 補装具判定書等交付件数

	来所判定 ()は内数で児童	書類判定 ()は内数で児童	合計
平成23年度	182 (9)	1,088 (263)	1,270
平成22年度	234 (7)	1,196 (311)	1,430
平成21年度	195 (4)	968 (247)	1,163

ウ 特例補装具協議件数（平成23年度）

	18歳以上	18歳未満
肢体不自由	4	21
聴覚障害	0	8
視覚障害	0	0
合計	4	29

エ 補装具適合判定（現物検収）件数

	義肢	下肢装具	車椅子	その他	合計
平成23年度	16	196	91	62	365
平成22年度	16	185	113	66	380
平成21年度	17	170	140	74	401

(3) 自立支援医療（更生医療）判定件数（平成23年度）

障害別	
肢体不自由	1,062
そしゃく	12
聴覚障害	2
視覚障害	0
心臓	1,088
腎臓	591
小腸	0
免疫	36
肝臓	55
合計	2,846

(4) 地域リハビリテーション推進事業

ア 研修・指導事業

		平成22年度	平成23年度
身体障害者リハビリテーション 関係職員研修	講座数	18講座	29講座
	受講者数	延べ400人	延べ607人
総合支援学校等教職員研修	実施校数	3校	4校
	実施回数	21回	25回
	受講者数	延べ148人	延べ221人
総合支援学校新任教職員研修	実施校数	3校	4校
	実施回数	3日間, 2コース	3日間, 2コース
	受講者数	13人	13人
総合支援学校教員研究会	実施回数	2回	2回
	参加者数	67人	61人
生活介護事業所等訪問指導事業	事業所数	12事業所	11事業所
	訪問回数	26回	25回
	指導件数	78件	61件
講師派遣	派遣件数	3件	5件
	受講者数	延べ28人	延べ71人
電動車椅子講習会	実施回数	2回	2回
	参加者数	30人	26人

イ 調査研究事業

当センター障害者支援施設の利用者のうち、高次脳機能障害の方を対象としてグループワークを平成9年から実施。

平成23年度の実施回数37回、延べ参加人数163人

ウ 啓発事業

		平成22年度	平成23年度
地域リハビリテーションのつどい	実施回数	3回	3回
	参加者数	延べ60人	延べ48人
おはなし広場	実施回数	25回	26回
	受講者数	延べ273人	延べ231人
地域リハビリテーション 交流セミナー	開催日	2月10日	2月17日
	参加者数	約130人	約150人
センター利用者のための コンサート	開催日	12月9日	12月8日
	参加者数	約100人	約80人

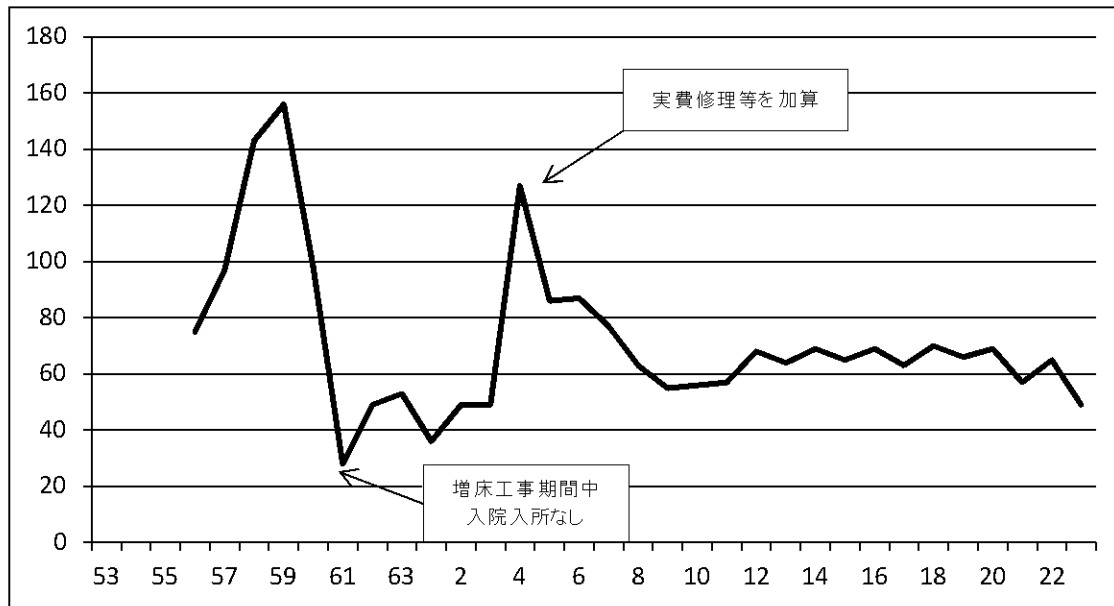
(参考) 身体障害者手帳審査等の事業 (身体障害者更生相談所以外の事務)

平成23年度

障害別	
視覚	430
聴覚・平衡	559
音声・言語・そしゃく	87
肢体	4,044
心臓	2,007
腎臓	580
呼吸器	277
ぼうこう・直腸	438
小腸	9
免疫	36
肝臓	39
合計	8,506

2 補装具製作施設

(1) 製作及び修理件数の推移 (年度ごと) (単位: 件)



(2) 補装具製作件数のうち、リハセンでの製作件数が占める割合

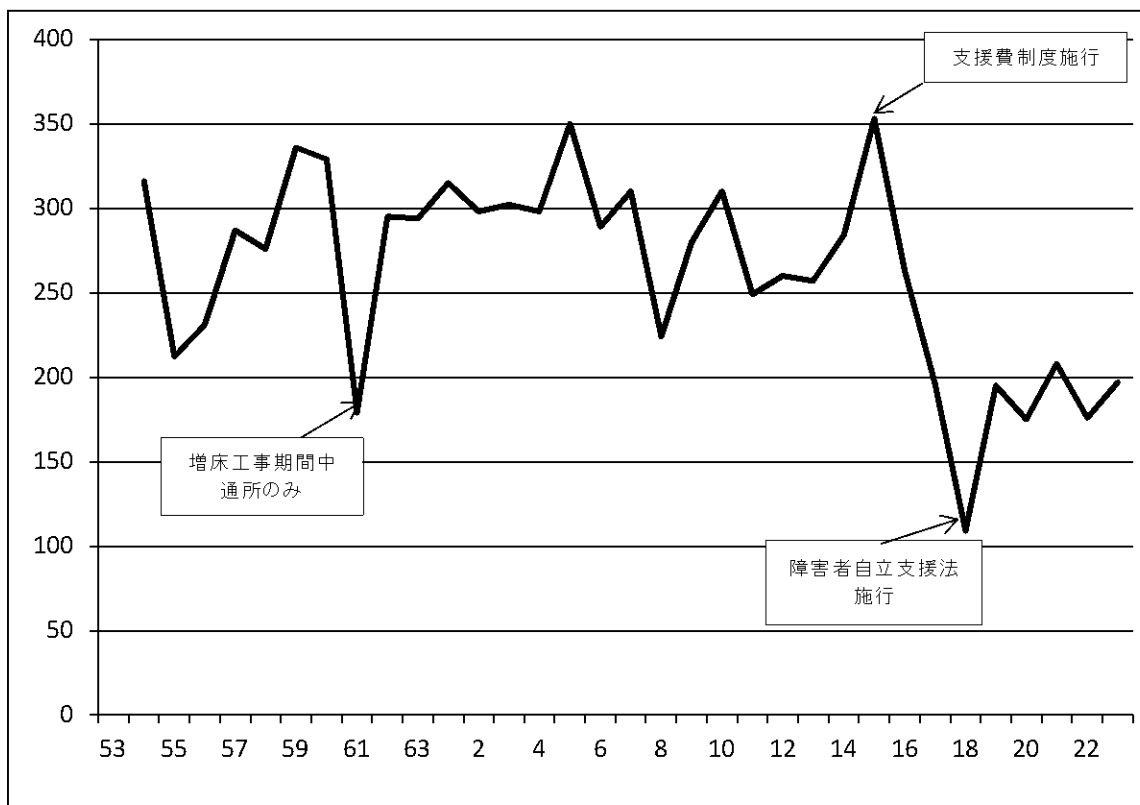
	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総製作件数	373	459	376
うちリハセンでの製作	5	3	4

(3) 収支等の状況 (平成23年度)

①歳入	1, 170千円
②歳出	36, 207千円
うち事業費	(545千円)
うち人件費	(35, 662千円)
③差引(市負担額)(①-②)	△35, 037千円
歳入/歳出(②÷①)×100	3. 23%
相談・判定件数	2, 833件
④利用件数当たり 市負担額(③÷④)	12, 367円

3 障害者支援施設

(1) 延べ利用者数の推移 (年度ごと) (単位:人)



注 利用者数は、月ごとの延べ利用者数の合計

(2) 月別利用の状況 (平成23年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所支援及び機能訓練	9	7	8	7	7	6	6	5	6	7	8	8
機能訓練のみ	7	8	9	11	12	10	9	11	12	8	8	8
合計	16	15	17	18	19	16	15	16	18	15	16	16
機能訓練利用率(%)	40.0	37.5	42.5	45.0	47.5	40.0	37.5	40.0	45.0	37.5	40.0	40.0
入所支援利用率(%)	30.0	23.3	26.7	23.3	23.3	20.0	20.0	16.7	20.0	23.3	26.7	26.7

(3) 利用終了者の状況(平成23年度)

ア 利用前の状況

センター附属病院	7
他の病院	7
在宅	5
合計	19

イ 年齢別利用者数

年齢	~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	合計
人数	0	1	1	6	6	5	0	19
構成比	0.0	5.3	5.3	31.6	31.6	26.3	0.0	100.0

ウ 利用期間

	3箇月	4箇月	5箇月	6箇月	7箇月	8箇月	9箇月	10箇月	11箇月	12箇月	13~18箇月	19箇月以上
人数	1	2	0	1	0	1	2	3	2	1	3	3

エ 疾患別利用終了後の状況

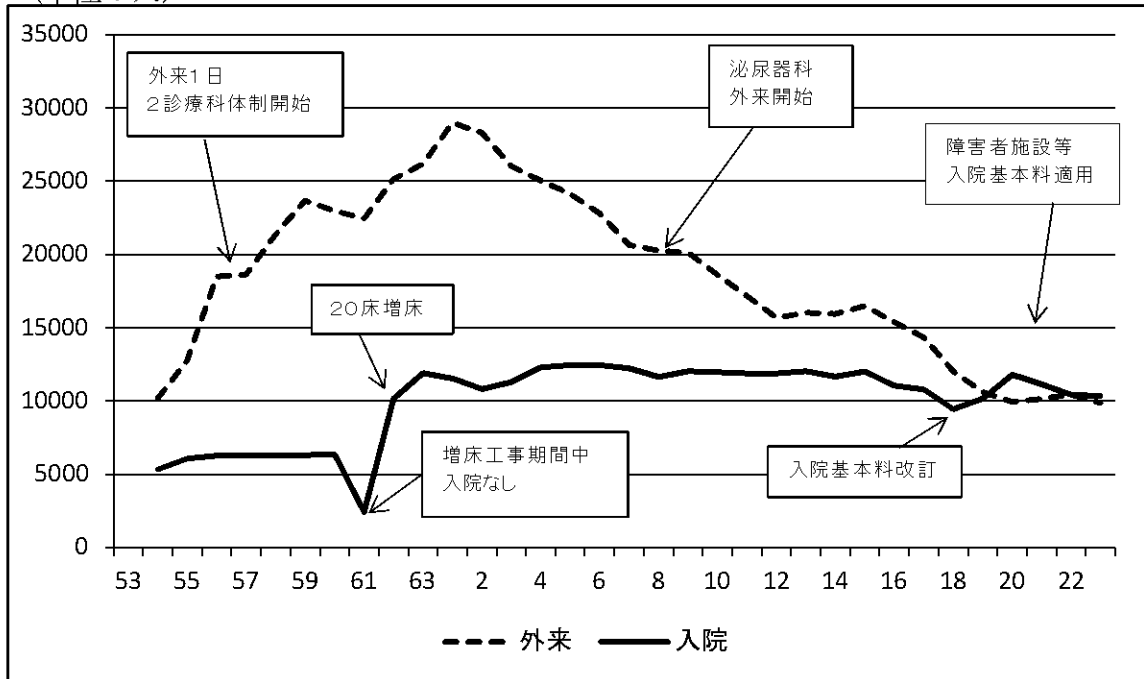
疾患 \ 復帰先	家庭	障害者入所支援		病院	その他	合計
		旧療法 療護施設	その他			
切断	0	0	0	0	0	0
骨折	0	0	0	0	0	0
脊椎・脊髄損傷	0	0	0	0	0	0
変形性関節症	0	0	0	0	0	0
関節リウマチ	0	0	0	0	0	0
小児麻痺（ポリオ）	0	0	0	0	0	0
頭部外傷	2	0	0	0	0	2
脳血管障害	15	0	0	0	0	15
神経・筋疾患	0	0	0	0	0	0
脳性麻痺	0	0	0	0	0	0
腫瘍	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	0	2
合計	18	0	0	1	0	19
構成比（％）	94.7	0.0	0.0	5.3	0.0	100

(4) 収支等の状況（平成23年度）

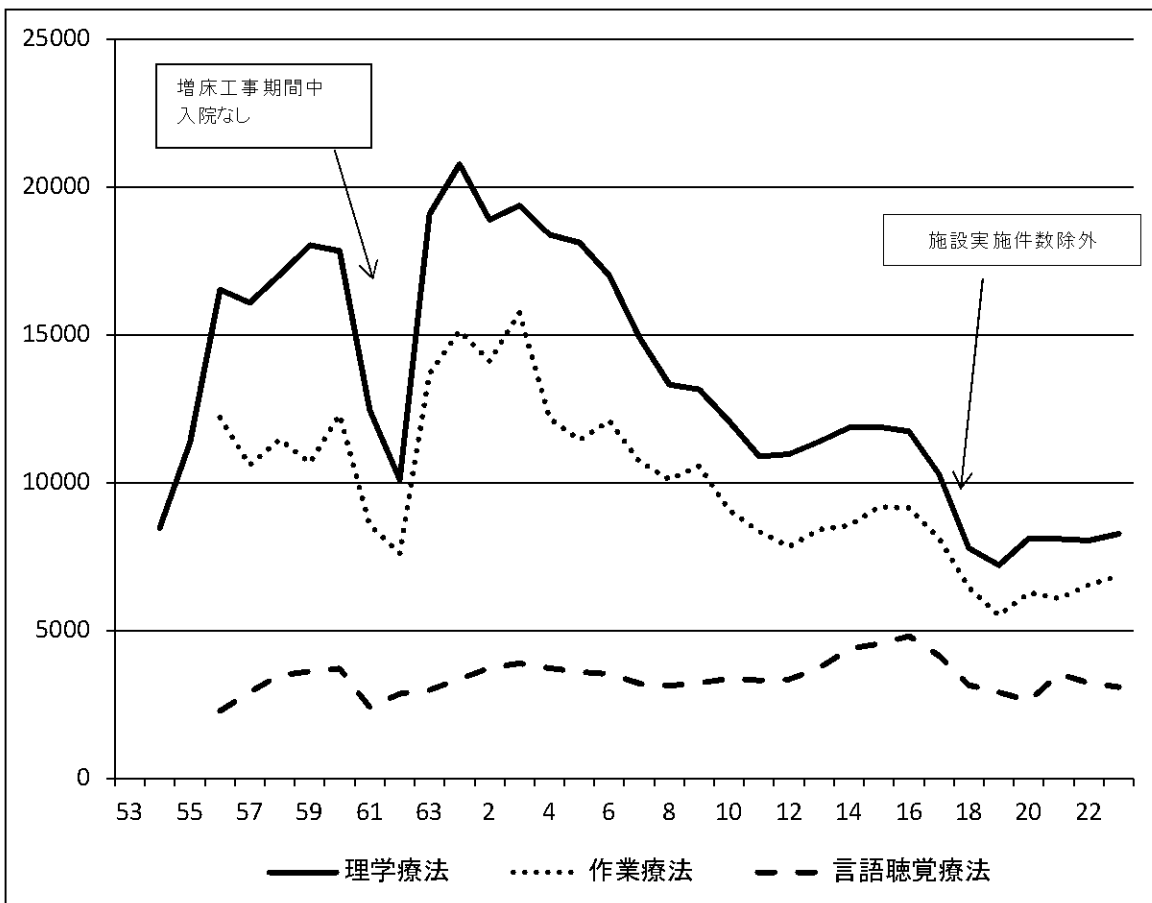
①歳入	60,008千円
②歳出	141,750千円
うち事業費	(5,967千円)
うち人件費	(135,783千円)
③差引(市負担額)(①-②)	△81,742千円
歳入/歳出(②÷①)×100	41.97%
職員数	15.94人
④延べ利用者数(日計)	5,050人
延べ利用者当たり 市負担額(③÷④)	16,187円

4 附属病院の状況

(1) 外来及び入院延べ患者数の推移 (日計算, 年度ごと)
(単位: 人)



(2) 各療法別実施件数の推移 (年度ごと)
(単位: 件)



(3) 月別入退院の状況 (平成23年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在院数	28	29	28	30	26	29	29	29	31	26	26	27
入院数	6	4	6	2	6	3	5	5	1	5	8	4
退院数	5	5	4	6	3	3	5	3	6	5	7	4
月末在院数	29	28	30	26	29	29	29	31	26	26	27	27
月末病床利用率 (%)	72.5	70.0	75.0	65.0	72.5	72.5	72.5	77.5	65.0	65.0	67.5	67.5

(4) 入院患者の状況 (平成23年度中)

対象は、平成23年度中に1日以上入院していた実人数73名。うち平成21年度からの継続入院は4名、平成22年度からの継続入院は、24名

ア 病名別人員及び平均入院期間

主な傷病名	実人数	平均入院期間
整形外科	34	
頭髄損傷※	14	1年3箇月
その他の脊髄損傷	8	6箇月
切断、離断	3	4箇月
人工関節置換術(変形性関節症)	5	6箇月
" (関節リウマチ)	2	7箇月
その他(急性硬膜外血腫術後、多発外傷)	2	5箇月
神経内科	39	
脳出血	7	7箇月
脳梗塞	4	4箇月
脊髄梗塞	2	4箇月
くも膜下出血	3	6箇月
頭部外傷	6	10箇月
急性散在性脳脊髄炎	2	6箇月
パーキンソン病・症候群	4	5箇月
その他	11	4箇月
合 計	73	

→うち1名は、平成25年2月末現在入院中

→うち2名は、平成25年2月末現在入院中

注・一時的な転院による再入院(10名)は除く。
※「頭髄損傷」患者14名のうち、平成23年度に入院を開始した患者数は、7名

イ 入院前の状況

入院前の状況	実人数
京都市内の病院	46
京都医療センター	4
京都市立病院	5
京都大学医学部附属病院	1
京都第二赤十字病院	3
京都南病院	2
康生会武田病院	1
みささぎ病院	1
相馬病院	1
日本バプテスト病院	1
大原記念病院	8
京都博愛会病院	2
京都民医連第二中央病院	1
洛陽病院	1
京都武田病院	1
十条リハビリ病院	7
洛和会音羽病院	2
蘇生会総合病院	4
洛西シミズ病院	1
京都府下の病院(1箇所)	2
他府県の病院(8箇所)	11
在宅	14
合 計	73

注・病院のうち、回復期病床の在院かどうかは不明

ウ 主な傷病名と入院期間（患者別）

注・「入院期間」は、「年. 月」で表記

整形外科	入院期間
頸髄損傷	2. 3
頸髄損傷	2. 0
頸髄損傷	1. 2
頸髄損傷	1. 11
頸髄損傷	1. 7
頸髄損傷	0. 9
頸髄損傷 びまん性軸索損傷（多発外傷）	0. 2
頸髄損傷	1. 0
頸髄損傷	0. 4
頸髄損傷 脳性麻痺	0. 2
頸髄損傷	1. 4
頸髄損傷 脳性麻痺 頸椎後縦靭帯骨化症	0. 11
頸髄損傷 頸椎後縦靭帯骨化症術後	0. 0
頸髄損傷	0. 9
胸髄損傷（胸椎椎間板ヘルニア）	0. 3
胸髄損傷（胸椎後方固定術後）	0. 6
胸髄損傷（胸腰椎後方固定術後）	0. 9
胸髄損傷（胸椎黄色靭帯骨化症 腰椎転移性骨腫瘍）	0. 1
胸髄損傷（胸椎血管腫）	1. 7
化膿性脊髄炎	0. 10
脊髄損傷 脳梗塞（胸腰椎圧迫骨折）	0. 9
馬尾障害（腰椎間板ヘルニア術後 頸椎症術後）	1. 0
右股関節離断術後	0. 5
右大腿骨切断術後	0. 3
右大腿切断術後	0. 3
人工膝関節置換術（変形性膝関節症）	0. 5
人工股関節置換術（両変形性股関節症） 腰部脊椎管狭窄症術後	0. 2
左人工膝関節置換術後（左変形性膝関節症）	0. 1
左人工股関節置換術後（変形性膝関節症） 右大腿切断	1. 3
左人工股関節置換術後（左股関節中心性脱臼）	0. 5
左人工股関節置換術後（関節リウマチ）	0. 8
左人工膝関節置換術後（関節リウマチ）	0. 6
急性硬膜外血腫術後 右下肢麻痺	0. 6
頭部外傷 多発外傷	0. 3
整形外科 計 34名	
神経内科	入院期間
脳出血	0. 8
脳出血	0. 9
脳出血	0. 6
脳出血	0. 5
小脳出血	0. 6
静脈性脳梗塞 脳出血	0. 7
脳出血	0. 8
脳梗塞	0. 5
脳梗塞	0. 3
脳梗塞	0. 3
脳梗塞（心房細胞）	0. 5
脊髄梗塞 脳梗塞	0. 4
脊髄梗塞 脳梗塞	0. 3
くも膜下出血	0. 9
くも膜下出血	0. 6
くも膜下出血	0. 4
頭部外傷	0. 1
頭部外傷	1. 1
頭部外傷	0. 7
頭部外傷（水頭症）	0. 7
頭部外傷（左前頭葉急性硬膜外血腫）	1. 2
頭部外傷（びまん性軸索損傷）	1. 5
急性散在性脳脊髄炎	0. 5
急性散在性脳脊髄炎	0. 7
パーキンソン症候群	0. 4
パーキンソン病	0. 11
パーキンソン病	0. 2
パーキンソン病	0. 3
脳性麻痺	0. 1
多発性硬化症	0. 1
多発性硬化症	0. 5
脳幹脳炎後遺症	0. 8
脳幹脳炎後遺症	0. 8
多発性ニューロパチー	0. 3
ギランバレー症候群	0. 8
ギランバレー症候群	0. 6
もやもや病	0. 1
脳幹部海綿状血管腫術後	0. 6
左人工股関節置換術後（変形性股関節症 腰椎除圧固定術後）	0. 1
神経内科 計 39名	
総合計 73名	

(5) 疾患別退院後の状況（平成23年度）

疾患	復帰先 家庭	障害者入所支援			高齢施設	病院	その他	合計
		センター施設	旧療法療護施設	その他				
切断	1	0	0	0	1	0	0	2
骨折	1	0	0	0	0	1	0	2
脊椎・脊髄損傷	4	1	0	2	0	3	0	10
変形性関節症	5	0	0	0	0	0	0	5
関節リウマチ	1	0	0	0	0	0	0	1
小児麻痺（ポリオ）	0	0	0	0	0	0	0	0
頭部外傷	1	1	0	0	0	2	0	4
脳血管障害	8	4	0	1	1	5	0	19
神経・筋疾患	7	0	0	0	1	2	0	10
脳性麻痺	1	0	0	0	0	0	0	1
腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	0	0	0	0	0	0	2
合計	31	6	0	3	3	13	0	56
構成比（％）	55.4	10.7	0.0	5.4	5.4	23.2	0.0	100
平成22年度	52	2	2	1	2	11	1	71
平成21年度	33	7	1	0	3	9	0	53

注・平成23年度中に退院した患者数
 ・「センター施設」とは、当センターの障害者支援施設
 ・「病院」には、一時的な転院を含む。

(6) 収支等の状況（平成23年度）

①歳入	414,845千円
②歳出	607,990千円
うち事業費	(156,452千円)
うち人件費	(451,538千円)
③差引(市負担額)(①-②)	△193,145千円
歳入/歳出(②÷①)×100	68.23%
職員数	51.15人
④延べ利用者数(日計)	20,234人
うち外来患者	(9,880人)
うち入院患者	(10,354人)
延べ利用者当たり 市負担額(③÷④)	9,546円